

高等部 1年

大館桂桜高等学校との交流及び共同学習

9月22日（金）に、大館桂桜高等学校（以下「桂桜高校」）の生活科学科の2年生との交流及び共同学習がありました。

前半は、自己紹介から始まり、2グループに分かれてボッチャを行いました。

桂桜高校の生徒の大半が「やるのは初めて」と答えていましたが、ボッチャを通して言葉を掛け合ったり、作戦を話し合ったりする中で次第に緊張もほぐれ、拍手が起きたり、「○○さんナイス！」などの声援があったりと、積極的に関わり合う場面が見られました。

後半は、木製タグの製作と石田ローズガーデンへの案内看板の製作を行いました。

木製タグは、大きく分けて4つの工程（かんな掛け、角の面取り、やすり掛け、ひも通し用の穴開け）に分かれます。それぞれの工程で、桂桜高校の生徒と協力しながら製作しました。こちらは、後日石田ローズガーデンに納品しました。

案内看板は、互いに用意した花のイラストや背景の色、文字の形・色等を持ち寄り、レイアウト案を話し合いました。石田ローズガーデンを訪れるお客さんに「楽しそう！行ってみたい！」と思ってもらえるよう、様々なアイデアや意見が交わされました。こちらは、後日大館市役所観光課に贈呈する予定です。

